

かたかなをオノマトペで覚える

Memorize Katakana using an Onomatopoeia Approach

WAN NORSHAZWANI BINTI WAN MOHAMED
SMK TROPICANA,KPM

多くの生徒がかたかなの読み取りに苦労していて、何かのテキストを読む時は、スムーズに読むことができません。初級レベルでは、かたかなが広く使われていないため、生徒がその読み方に慣れる機会が少ないことが一因であると考えられます。本学習では、オノマトペを活用し、かたかなを楽しく習得する方法を提案します。オノマトペは、音や気持ち、動きなどを表す言葉で、日本語の特徴のひとつであり、生徒の好きな漫画の場面でもよくでてきます。イラストや音声を使うと、覚え方が楽しくなり、記憶にも残りやすくなると考えられます。そして、「キラキラ」「ドキドキ」「モグモグ」など、多くはかたかなで書かれており、一つの言葉で同じかたかなの文字の繰り返しというところも魅力的です。暗記しやすくするために、繰り返すことは非常に効果的です。この活動では、かたかなを勉強するとき、オノマトペもいっしょに覚えることができるから、とても役に立つと思います。